

非外傷性 下肢切断予防 講師養成 研修会

(創傷治療期)

2019年度 公益社団法人日本理学療法士協会は、日本糖尿病理学療法学会とともに、足に傷を持つ患者の管理・治療について、統一した知識、技術を持つことを目標とした**創傷治療期の実技研修会**を開催します。

日時

平成 30 年 12 月 9 日 (日)

今年度
限定

会場

関西福祉科学大学

4号館 5F 理学療法治療室
〒582-0026 大阪府柏原市旭ヶ丘3-11-1

受講料

公益社団法人日本理学療法士協会会員※ 9,000円

※ 新人教育プログラムプログラム修了者・免除者

その他 18,000円

第1講
9:20~10:20

下肢慢性創傷治療期の病期を踏まえたリスク層別化と病態理解に基づく理学療法のとらえ方
講師：門野 邦彦 (医師、南奈良総合医療センター 整形外科部長)

第2講
10:30~12:30

足趾切断 (小切断) を予防するための軽症慢性創傷の疾患管理と理学療法の進め方
講師：林 久恵 (星城大学 リハビリテーション学部)

第3講
13:20~14:50

下肢大切断を予防するための外科的処置が必要な慢性創傷の疾患管理と理学療法の進め方
講師：大塚 未来子 (大分岡病院 総合リハビリテーション課)

第4講
15:00~16:30

下肢切断患者の断端管理ならびに対側下肢切断予防に向けた理学療法の進め方
講師：福原 幸樹 (広島大学病院 診療支援部 リハビリテーション部門)

主催 公益社団法人日本理学療法士協会

お問い合わせ先：河野 健一 kohno1209@gmail.com

(国際医療福祉大学 成田保健医療学部 理学療法学科)

非外傷性 下肢切断予防 講師養成 研修会 (創傷治療期)

[目的]

- 本研修会は、下肢慢性創傷治療期の理学療法に必要な評価・治療技術を楽しみ、かつ、それを研修会講師の立場としても受講者に説明できる人材育成を目標に企画しました。糖尿病足病変や重症下肢虚血を伴う下肢慢性創傷治療期の患者に対する理学療法の最新の知識と技術を提供します。
- 本研修会は、平成31年度以降に開催する、実技研修会の講師養成も兼ねています。研修会講師の立場において受講者に説明できることも研修会の目標としています。

[お申し込み期間]

2018年10月9日(火) 0時 ~ 2018年11月25日 (日) 23時59分

[お申し込み方法]

公益社団法人日本理学療法士協会ホームページから会員専用マイページへログインし、WEB申請 (セミナー番号: **17702**) か、FAX申込用紙 (別紙) にてお申し込みください。

公益社団法人日本理学療法士協会HP URL : <http://www.japanpt.or.jp/>

FAXでのお申し込み先 : 03-3401-5961

[付与される生涯学習ポイント]

履修ポイント基準 大項目2.-3) 協会主催研修会 受講 **20ポイント**

※領域別有効設定はセミナー情報をご確認ください

※新人教育プログラム単位の付与はありません

[備考]

- 会場へお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。
- 実技を行います。動きやすい服装でお越しください。特に下腿、足部が露出できるようにご準備ください。
- 受講者の中で条件を満たす方には、選考によって日本糖尿病理学療法学会より、平成31年度以降の「非外傷性下肢切断予防研修会」の講師を要請することがあります。
- 非外傷性下肢切断予防講師養成研修会 (**発症予防期**) とお間違えのないようお気を付けください。

主催 公益社団法人日本理学療法士協会

お問い合わせ先 : 河野 健一 kohno1209@gmail.com

(国際医療福祉大学 成田保健医療学部 理学療法学科)